



ひまわりぐみだよ!

2018年 1月 第4号

あけましておめでとうございます

新年を迎え、気持ちも新たにひまわりぐみの生活が始まりました。早いもので、進級まで残り3ヶ月です。今年も、子ども達一人ひとりと向き合いながら、笑顔溢れる毎日と共に楽しい思い出を沢山作っていきたいと思います。

今日は何回跳べるかな？

先月から長縄跳びに挑戦し始めました。体操とマラソンを頑張った後、「縄跳びやるよ〜！」と声を掛けると、嬉しそうに集まって来る子ども達。そして列に並ぶと、「今日は何回跳べるかな？」とお友達とわくわくした様子で順番待ちをしています。

始めたばかりの頃は、跳ぶタイミングが分からない子が多く、「ジャンプ、ジャンプ」と掛け声を掛けたり、白線で丸を描いて「その中で跳んでみようね」と教えたりしていましたが、今ではそれが無くてもしっかりと跳んでいます。コツを掴むとあっという間に上達していく子ども達に驚きました。また、跳べた回数を手の甲に書いているのですが、「あ！これは『じゅうに』でしょ？」などと数字の読み方の練習にも繋がっているようです。

何かに初めて挑戦するとき、積極的に取り組む子ども達なので、私達も心から「頑張れ！」と応援したい気持ちになります。これからも様々なことに進んで挑戦して行って欲しいと思います。

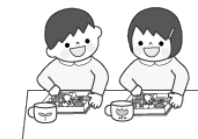
クリスマス会頑張りました！



練習期間中の子ども達は、「先生！今日はダンスやる？」「メロディオン用意するの？」と、いつもやる気満々でした。保護者の方々からも、「自宅でもお遊戯を踊って見せてくれています。」「きらきら星の音階をよく口ずさんでいます。」など嬉しいお話を沢山聞くことができました。7月に初めて触れたメロディオン。難しい歌詞も頑張って覚えた歌。ノリノリで練習したお遊戯。子ども達にとってどれも大変だったと思うのですが、いつも笑顔で元気に取り組んでくれました。

「パパとママが観に来るから頑張る！」という気持ちで頑張った本番当日。見事に練習の成果を全力で出し切りました。出番の前は緊張している子もいましたが、「恥ずかしいけど頑張ろうね!」と子ども達同士で互いを励まし合う姿も見られ、心温まる場面を見ることが出来ました。そして、1人も欠けることなく全員でステージに立てたことが何よりも嬉しく感じました。クリスマス会を通してまたひとつ成長した子ども達のこれからが楽しみです。

一緒に座りたいときは…



最近、お給食や制作を行うときなど、子ども達が自由に座る場所を決める際、「〇〇くん(ちゃん)と先にお約束したから、おやつのときに一緒に座ろうね!」と言ったり、「〇〇くん(ちゃん)がここに座って、僕(私)がここに座ったらいいんじゃない?」などと意見を出し合う子ども達の姿を見かけるようになりました。以前は座る場所のことで意見が合わないときもあり、保育士が座り方を提案したりしていたのですが、少しずつ子ども達自身で解決するようになってきていることに成長を感じます。進級へ向けて、さらに思いやりのある優しいお兄さんお姉さんを目指して行って欲しいです。

